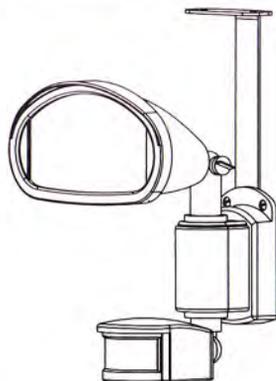


# ハロゲンセンサーライト150W SL-HL150

## 取扱説明書

この度は、OHM商品をお買い上げくださいます、誠にありがとうございます。  
本商品を正しくご使用いただくために、必ず説明書をよく読んでからご使用ください。



### 【仕様】

定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
適用電灯の 定格消費電力	消灯時 2W / 点灯時最大 150W
点灯能力	最大150W迄
感知方式	赤外線感知方式
感知エリア	センサーを約2.5mの高さに取付時、約5m~12m(水平幅約120~60°)
点灯時間	約5秒~5分
使用電球	ハロゲン球 150W(付属) 注意！！交換電球は、取付場所に応じて最大150W迄をご使用ください。 容量の大きいものを使用すると、過熱や故障の原因となります。
本体質量	約640g(ブラケットを含まない)
コード長さ	約2m
取付場所	屋外用<本品は防雨仕様(JIS/IPX3)ですが、台風などの強い雨風に対応できない場合があります。>
使用可能温度範囲	-10℃~40℃

※交換球をお求めの場合は、OHM センサーライト用ハロゲン球150W(品番:07-4759)をおすすめします。

- 製品改良のため、仕様・外観・ボディカラーは、予告お断りなしに変更させて頂くことがありますので、ご了承ください。
- 本機は、感知エリア内に侵入する物(人、車等)に対して注意・警告を促すにすぎません。盗難や犯罪を防ぐものでないということを、ご了承ください。

# 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守り頂くことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分し、説明しています。

**警告** この表示を無視して取り扱いを誤った場合、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う可能性または物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

**禁止** この表示は、してはいけない禁止内容を告げるものです。

## 警告

	ぬれ手注意	●電源プラグを抜く時は、コードを持たずに必ずプラグ部分を持って抜いてください。またぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電やショートなどの恐れがあります。
	浴室等での使用禁止	●浴室等湿気の高い場所では使用しないでください。感電・故障の原因となります。
	禁止	●機器の隙間やライトカバー内、またはソケット内に、燃えやすいものや金属等の異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	禁止	●電源コードを破損、加工、無理に曲る、引っ張る、ねじる、束ねる、傷つけるなどしないでください。また、重い物を乗せる、挟むなどするとコードが破損し、火災・感電の原因となります。
	禁止	●電源は、交流100V以外ではご使用にならないでください。定格を越えると火災・感電の原因となります。
	分解禁止	●修理技術者以外の人は分解、修理をしないでください。また、絶対に改造はしないでください。発火したり異常動作してケガの原因となります。
	電源プラグを抜く	●お手入れや点検、電球交換等の際には必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やケガの恐れがあります。
	必ず守る	●電源プラグのほこり等は定期的に取り去ってください。プラグにほこり等がたまると、火災の原因となりますのでプラグをコンセントから抜き、乾いた布等で掃除してください。
	必ず守る	●電源プラグは確実にコンセントへ差し込んでください。確実に差し込まれていないと、感電や発熱による火災の原因となります。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントには使用しないでください。
	必ず守る	●本製品はガラス製品を含んでいるため、お手入れや電球交換時に電球またはライトカバーを外す場合は十分注意が必要です。取り付けた後は、電球またはライトカバーがきちんと固定されているか必ずご確認ください。落下すると重大な事故の原因となります。
	禁止	●本製品は振動や衝撃が加わる場所へ取り付けしないでください。故障・落下事故等の原因となります。
	禁止	●機器を直接雨、水のかかる場所には取り付けしないでください。故障、漏電や火災の原因となります。
	禁止	●機器を燃えやすいもの(可燃性、揮発性の物質)の側などに取り付けしないでください。火災の原因となります。
	必ず守る	●本製品は、感知エリア内に侵入する物(人、車等)に対して注意・警告を促しますが、盗難や犯罪等を防ぐものではありません。万一発生した盗難事故等による損害につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

## ⚠ 注意

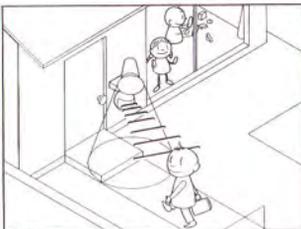
 必ず守る	●人や車の触れる場所に取り付けしないでください。特にお子様の手の届く場所には取り付けしないでください。
 禁止	●不安定な場所に取り付けしないでください。転倒、落下、ケガの恐れがあります。
 電源プラグを抜く	●長時間ご使用にならない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による漏電火災の原因となります。
 必ず守る	●屋外に取り付ける場合は、必ず屋外専用のコンセントをご使用ください。漏電火災の原因となります。
 禁止	●温度差が激しい場所には取り付けしないでください。センサーの誤動作が起こる場合があります。また、季節によりセンサーの感度及び時間設定が若干変化する場合があります。

## 特 長

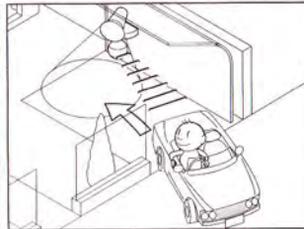
- センサーが人・動物・車等をキャッチ！ 自動点灯～自動消灯
- 点灯時間約5秒～5分に調整可能
- 感知エリア約5m～12mに調整可能（水平幅約120～60°）  
＜センサーを高さ約2.5mに取り付けた場合＞
- 付属のブラケットで天井からのつり下げもOK！

## 用 途

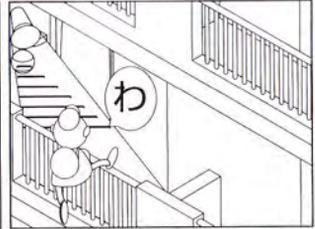
- 家族や来客の出迎えに
- ガレージに
- ベランダなどの防犯対策に



玄関に



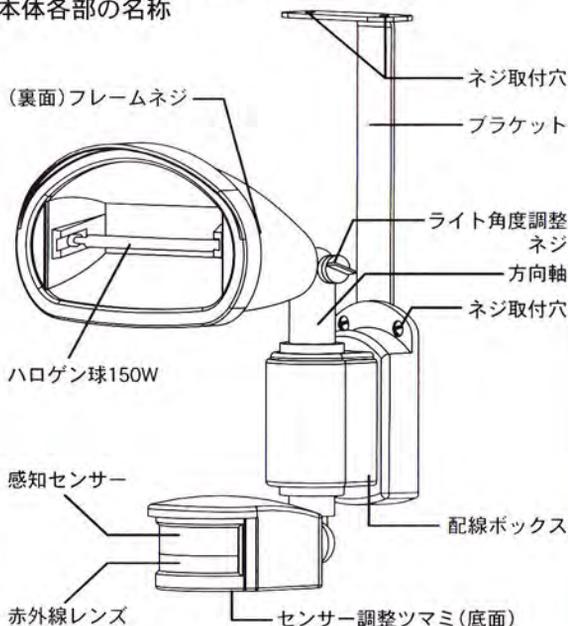
ガレージに



ベランダに

# 本体各部の名称及び付属品

ハロゲンセンサーライト  
本体各部の名称



## 付属品

①ネジ 3本 (スベア1本)	②ボルトネジ 3本 (スベア1本)
③ナット 3個 (スベア1個)	④ワッシャー 3個 (スベア1個)
⑤プラグ 3本 (スベア1本)	⑥ブラケット 1個

## センサーライト取付の注意事項

- ライトの付近に物などを近づけないでください。また、ライトに紙、布(布団等)がかからないようにしてください。過熱して火災の原因となります。
- 本品は防雨仕様(JIS/IPX3)ですが、台風などの強い雨風に対応できない場合があります。
- コードの断線・延長や、分解して配線を変更するなどの各自での修理や改造は絶対にお止めください。火災や漏電の原因となり、大変危険です。
- まず取り付ける位置や方向を決め、その場所で正常に作動するかどうかを必ず確認してください。作動確認をせずに取り付けて、作動しなかった場合の取付工事費用等の賠償責任は一切負いかねますので、ご了承ください。
- 安定した場所(柱や壁面の揺れない場所)に取り付けてください。天井に取り付けの場合は壁面から10cm以上離し、壁面に取り付けの場合は天井面から10cm以上離し、地上から約2.5mの高さに取り付けてください。
- 本体を地面に対し、逆さま、斜め、横向きには取り付けしないでください。雨水が入り、漏電や誤作動の原因となります。
- エアコンの室外機などのそば、また振動・高温となる所には取り付けしないでください。
- 光を受けやすい所、ヘッドライト・ブル・鏡・ガラスの付近には取り付けしないでください。
- 前面にガラスなどの障害物となるような物があると、感知しませんのでご注意ください。
- 屋外のコンセントを使用する場合、防雨型のコンセントをご使用ください。

# センサー感知のしくみ

本機センサーは温度(熱反射)の変化を検知し、反応するしくみになっています。

※センサーは温度変化を検知するため、季節によって反応が鈍かったり、過敏になったりすることがあります。また、密閉された室内や湿度の高い浴室・洗面所等では反応しません。

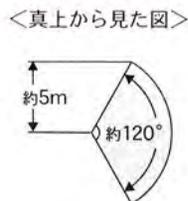
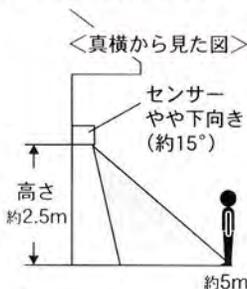
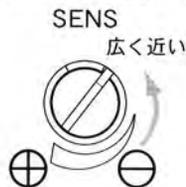
●センサー周囲の温度が、感知対象である人間の体温に近くなる夏場などには感知しにくくなりますので、“SENS”ツマミを⊕方向に調整してください。

●センサー周囲の温度と感知対象である人間の体温の温度差が激しい冬場などには敏感になりますので、“SENS”ツマミを⊖方向に調整してください。

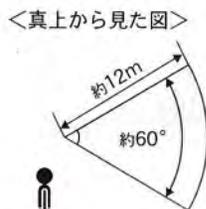
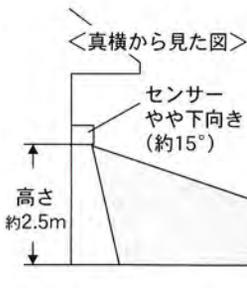
## センサーの感知エリア

※SENS調整ツマミで、センサーの感知エリアを調整することができます。

■“SENS”ツマミを反時計方向に止まるまで回した場合



■“SENS”ツマミを時計方向に止まるまで回した場合



■ センサーが感知するエリア

◆ ニッセラのセンサーを使用しています。

\* センサーの角度を変えることで、感知エリアが変わります。

\* センサーは、周囲の環境により点灯距離・点灯時間に多少の誤差が生じます。点灯テストをして最も良い位置に取り付けてください。

\* 人が動いている限り、点灯は続きます。しかし動かなければ、設定した点灯時間経過後消灯します。

\* センサーに向かって左右に横切った場合、敏感に反応しますが、センサーに向かって直進した場合、反応が鈍くなります。(感知距離が3m以下になる場合があります。)

\* 本機は、感知エリア内に侵入する物(人、車等)に対して注意・警告を促すにすぎません。盗難や犯罪を防ぐものではないということを、ご了承ください。

\* これらの検査は、平常時約25℃前後で点検しています。気温や湿度等の自然条件の変化により、感知反応が変わったり、誤作動することがあります。特に夏場など周囲の温度が高くなると、反応しにくくなります。

# 取付方法

まず取り付ける位置や方向を決め、その場所で正常に作動するかどうかを必ず確認してください。作動確認をせずに取り付けて、作動しなかった場合の取付工事費用等の賠償責任は一切負いかねますので、ご了承ください。また、本機の組み立て、取り付けにはⓈNo.2ドライバーをご使用ください。不適切なドライバーのご使用は、ネジ山を傷め、ネジの取り外しを出来なくします。

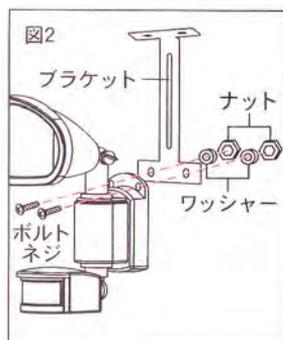
## ●壁面に取り付ける場合(図1)

- ・あらかじめ取り付けたい場所に本体を水平になるように合わせ、ネジ取付穴の2箇所を位置を決め、左右平行に穴をあけます。
- ・配線ボックス(本体)の平らな部分(背面)をその位置に合わせ、付属のネジを差し込み、左右の平行を確認し締めてください。



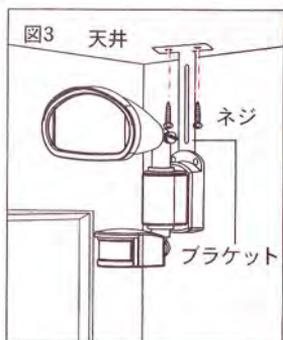
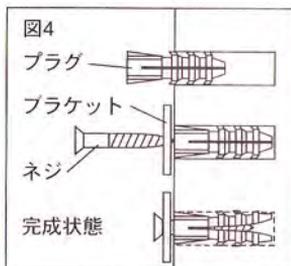
## ●付属ブラケットを使用して天井に取り付ける場合

- ・あらかじめ本体背面にブラケットをボルトネジとワッシャーとナットで取り付けます。(図2)
- ・取り付けたい天井に本体を取り付けたブラケットを水平になるように合わせ、ネジ取付穴の2箇所を位置を決め、穴をあけます。
- ・ブラケットの平らな部分(天面)をその位置に合わせ、付属のネジを差し込み、固定させてください。(図3)



## ●壁面または天井がコンクリート・タイル・レンガ等の場合(図4)

- ・取付位置を確認し、ネジ取付穴の2箇所に合わせて電気ドリルで穴(直径6mm、深さ30mm)をあけ、プラグを穴に差し込んでください。プラグは、完全に中まで入りません。プラグの頭を木づちなどで軽く叩き、壁面または天井とプラグの頭をできるだけ平行にしてください。
- ・ネジ取付穴の2箇所にネジを差し込み、固定させてください。

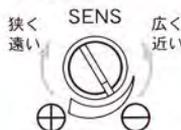


※各ネジはぶれないようにしっかりと取り付けてください。

# センサーの調整方法

\*本機はプラグをコンセントに差し込んでからセンサーが正常に作動するまで、約30秒間のウォームアップ時間が必要です。30秒を過ぎても正常に作動しない時は、一度プラグをコンセントから外し、30秒程おいてから再度差し込んでください。

※センサー下側にある、それぞれのツマミでセンサーの感知エリアやライトの点灯時期、点灯時間を調整します。



●SENS……センサー感知エリア調整ツマミ  
ツマミを反時計方向に回すと広く近くなり、時計方向に回すと狭く遠くなります。



●LITE……ライト点灯時期調整ツマミ  
ツマミを反時計方向に回すと夜間(暗い所)のみ点灯し、時計方向に回すと昼間(明所)でも点灯します。

※ライト点灯時期調整ツマミについては、どちらかに回しきった状態で使用することをおすすめします。



●TIME……ライト点灯時間調整ツマミ  
ツマミを反時計方向に回しきった位置が約5秒、時計方向に回しきった位置が約5分です。

# ハロゲン球の取付・交換方法

## 警告

- ・ハロゲン球を交換時は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- ・点灯中や消灯直後は、ハロゲン球やその周辺が過熱していますので、手や肌で触れないでください。ヤケドの原因となります。
- ・ハロゲン球は地面に水平になるようにご使用ください。(傾斜許容限度5°まで)

## 注意

- ・ハロゲン球はガラス製品のため、落したり、物をぶつけたり、キズをつけたりしないでください。破損の原因となります。
- ・ハロゲン球の交換は布などで挟んで持ち、直接ガラス面に触れないでください。
- ・ハロゲン球が汚れていると、光量低下の原因となります。アルコール類を柔らかい布に少量含ませてから拭き取ってください。

- ・フレーム裏面にあるネジを外し、フレームを外してください。
- ・ハロゲン球中央の凸部を奥側にして、左右どちらか片方をソケットに差し込み、もう片方もソケットに差し込んでください。(図1)(ハロゲン球を外す場合も同様に片方ずつ外してください。)
- ・フレームを取り付け、ネジを締めてください。

図1

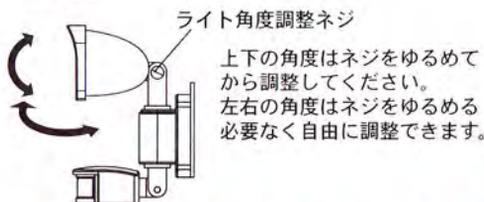
グッと押し込んで左右確実に差し込んでください。



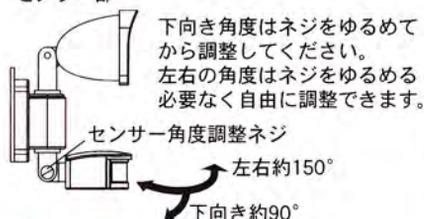
# 角度調整方法

※センサー部を上下左右に動かすことによって、センサーの感知エリアが変わります。  
お好みや用途に合わせて角度を調整してください。

ライト部



センサー部



左右約150°  
下向き約90°

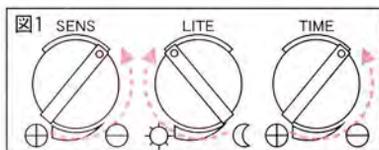
※角度を変える時は、丁寧に扱ってください。無理な扱いは破損の原因となります。

# テスト点灯

※プラグをコンセントに差し込んでからセンサーが正常に作動するまで、約30秒位のウォームアップ時間が必要です。それからテストを実施してください。30秒を過ぎても正常に作動しないときは、一旦プラグをコンセントから外し、30秒ほど置いてから、再度差し込んでください。(「故障かな?と思った時」参照)

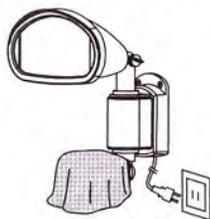
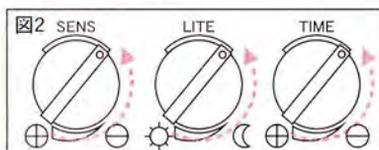
●昼間 明るい所で、昼間点灯のテスト

- ①センサー裏面にある“SENS”ツマミを⊖に、“LITE”ツマミを⊕に、“TIME”ツマミを⊖にそれぞれのツマミを回しきってください。(図1)
- ②ウォームアップ後、センサー前に手をかざすと点灯し、自動消灯すれば正常です。

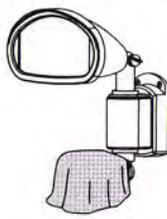


●夜間 暗い所で、夜間のみ点灯のテスト

- ①センサー裏面にある“SENS”ツマミを⊕に、“LITE”ツマミを⊖に、“TIME”ツマミを⊖にそれぞれのツマミを回しきってください。(図2)
- ②ウォームアップ後、センサー前に手をかざすと点灯し、自動消灯すれば正常です。



センサー部を黒い厚地の布で覆い、プラグをコンセントに差し込みます。



ウォームアップのため、約30秒位待ちます。



布とセンサー部の間に手をかざすと点灯し、自動消灯すれば正常です。

※布を覆った際に、光が入ると点灯しない場合があります。光が入らないように覆ってください。

# 故障かな？と思った時

現象	原因	処置
感知エリアに入っても点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①電源プラグが確実に入っていない。</li> <li>②電球をソケットに正しく取り付けていない。</li> <li>③電球が切れている。</li> <li>④寒い季節は体がコート、マフラー、傘等で覆われている。</li> <li>⑤センサーへの直進。</li> <li>⑥暗い時のみ点灯する。</li> <li>⑦検知エリアの設定が正しくない。または、センサーに向かって人が直進してくるように取り付けられている。</li> <li>⑧センサー部分取付位置が設定範囲の高さと合っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①電源プラグが抜けていないか点検してください。</li> <li>②電球の装着を確実に行ってください。</li> <li>③電球を交換してください。</li> <li>④センサーは温度変化で感知するため、このような場合は感知しにくくなります。</li> <li>⑤センサーを少し横に向け直すか、場所を変更してください。</li> <li>⑥周りの光に反射していませんか？取付場所を変更してください。</li> <li>⑦取付場所を変更してください。または、センサー調整ツマミで再度調整してください。センサーは前方を人が横切る時に敏感に反応します。</li> <li>⑧地上から約2.5mの高さに取り付けてください。</li> </ul>
センサーはカチカチ音がするのに点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①電球をソケットに正しく取り付けていない。</li> <li>②電球が切れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①電球がゆるんでいるか点検してください。</li> <li>②電球を交換してください。</li> </ul>
感知エリアに人がいるのに消灯する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①人が動作していない。</li> <li>②感知エリアの範囲内に人がいない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①静止している人は感知しません。</li> <li>②センサーの方向を調整してください。</li> </ul>
感知エリアに人がいないのに点灯している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①照明灯、植木、干物、高温の吹出口、給湯器、プールや水溜り、鏡等の光による反射。</li> <li>②道路沿いの車や動物、人の移動が頻繁。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①・②周囲に誤作動する要因があるので、感知エリアの設定を変更するか、取付場所を変更してください。</li> </ul>
感知エリアに人がいないのに点灯と消灯を繰り返す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ライト前方(約50cm以内)に放射熱を受けた物体がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ライト前方(約50cm以内)の放射熱を受けやすい物体や障害物を取り除いてください。</li> </ul>
消灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ウォームアップ時間中。(約30秒)</li> <li>②感知エリアの範囲内に人がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ウォームアップが終了するまで感知エリア外で待機してください。</li> <li>②一度感知エリア内から出てください。動作している場合は、一度停止してください。センサー感度調整ツマミで再度調整し、確認してください。</li> </ul>

※万一正常に作動しない場合は、ご購入いただきました販売店または弊社までご連絡ください。その際、現場訪問による取り付け・点検・修理は一切行っておりませんので、ご了承ください。

# よくあるQ&A

**Q. 人が近づいてもセンサーの感度が鈍い。**

- A. センサーに向かって人が直進してくるように取り付けられていませんか？  
センサーに向かって直進した場合、反応は鈍くなります(感知距離が3m以下になる場合があります)。センサーは前方を人が横切る時に敏感に反応します。人が左右に横切るようにセンサーの方向を調整してください。

**Q. ライトが点灯したまま消灯しない。**

- A. センサーが連続して温度変化を感知している可能性があります。  
エアコンの室外機や換気扇の風の当たるところ、ガラス・プール・反射しやすい壁の近く、車のヘッドライトが当たるところなどでは、これらの影響がないか確認し、センサーの方向を調整してください。

**Q. ライトが消灯しても再度点灯し、繰り返し点灯し続ける。**

- A. ライトの放射熱を受けた物体の熱変化を感知している可能性があります。  
ライト前方(約50cm以内)に障害物や壁、サッシなどがあり、ライトの放射熱で温まっていませんか？  
ライトが消えた後、その物体の冷める温度変化をセンサーが感知し、再点灯しています。障害物を取り除くか、センサーのSENS調整ツマミまたは、センサーの方向を調整してください。

## お詫びと訂正

訂正箇所： P2 安全上のご注意



 禁止 ● 機器を直接雨、水のかかる場所には取り付けないでください。故障、漏電や火災の原因となります。

\* 上記は当製品の仕様と相反する為削除します。

## 保証書

商品番号 07-5460  
 製品名 ハロゲンセンサーライト 150W SL-HL150

この製品は、下記の保証内容により販売店からご購入いただきました日から一年間、その品質を保証致します。この保証書は、大切に保存してください。

### 保証内容

- ①通常使用により、万一本機材料及び組み立て行程における欠陥が生じた場合は、本保証書により、無償で交換、修理致します。
- ②運送料及び、梱包料等の諸掛り費用については、お客様ご負担とさせていただきます。
- ③保証期間が過ぎた後の修理、保証の適用されない故障につきましては、有償で修理致します。
- ④保証書は再発行致しません。
- ⑤本製品の保証書は日本国内においてのみ有効です。  
 (This warranty is valid only in Japan.)
- ⑥保証期間内でも次の場合には有料となりますのでご了承ください。
  - 取扱上の不注意、誤った使用方法
  - 天災・火災等、保存上の不注意
  - お買い上げ後の輸送、移動、落下等
  - 弊社指定以外の修理人によって修理または改造
  - 保証書の提示がない場合

※ お 客 様	お名前	(ふりがな) _____	電 話	(   )
	ご住所	□□□-□□□□	都 道 府 県	

※ お 住 買 所 上 ・ げ 店 名	電 話 (   )
--	-----------

※お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権限を制限するものではありません。

故障や、商品に関するご質問、問い合わせ等は下記までご連絡ください。  
 (故障状況、品番、品名は 明確に)

 **株式会社オーム電機**   
 お客様相談室 フリーダイヤル 0120-963-006   
 受付時間：月～金 9:00～17:30  
 埼玉県吉川市旭3-8 〒342-8502   
 携帯・公衆電話 048-992-2735   
 土 9:00～17:00  
<http://www.ohm-electric.co.jp>   
 修理に関するお問い合わせ 048-992-3970   
 \*日・祝は休ませていただきます